

# ニッセイエブロ株式会社



2030へ  
Z世代と創る。  
中小企業のSDGs



## 当社の2021年度、学生との取り組み(9/1~12/7)



オンラインで計22回の学外学修授業を実施、SDGsと経営を学ぶ



経営層4名と8名の学生でサステナブルについて対話(11/18)

二〇二〇年より毎年実施。71名※の学生達と共に  
コミュニケーションで課題と向き合ってきました。

ニッセイエブロ株式会社(広告代理店/東京・西新橋)は、情報コミュニケーションの課題を解決するソリューションを提供する企業です。大学の学外学修授業を通して、私たちとオウンドメディアの企画制作を行ってきました。私たちは「つたえる、つながる。」ことを大切にします。



※▲上に写真掲載した63名の他、2021年度、8名のメンバーが現在(2021.12.8時点)活動中です

BeResilient

しなやかに、つよく。



私達が事業の目的とする「コミュニケーション課題の解決支援」を社会的側面から捉え、2008年より次世代のステークホルダーである学生に焦点を当てて研究、推進してきました。企業・学生、大学の採用・就活、キャリア教育にそれぞれ有益な“コミュニケーション機会の提供”が必要と考え、学生との実践実務型インターンシップ形式によるプロジェクトを2010年に開始。同年には国連グローバル・コンパクトに署名、又、中小企業と大学の連携によるNPOを設立、これら活動のアウトプットは当社のオウンドメディアに集約され、社外広報の柱となっています。この取り組みは大学のゼミ活動から2019年より大学の学外学修の授業に発展し、私たちにとっても働き方改革や新サービスの創出、新たなネットワークの拡大等、価値創造へとつながっています。



## 私たちの主な活動

1. 企業が発行するCSRレポートの評価・分析・報告  
2008~2018 <https://erw21.jimdofree.com/>



学生にとって「私たちが将来、この会社で働いてみたい」「いずれその企業の商品・サービスを購入したい」というアプローチより「CSR・環境報告書」を読み解き、次世代目線の意見や提案を考え、企業担当者と意見交換する活動。大企業を中心に延べ72社を分析・評価、58社と意見交換

●企業様へ訪問報告/ 2009.6 →



3. サステナビリティを研究する産学NPOの事務局運営  
2010~ <https://fsi-21.jimdofree.com/>



NPOサステナブル・プラットフォーム（理事長；矢内武蔵野大学名誉教授）は主に中小企業、大学・学生とオンラインサロン形式で情報共有（2021）、新商材に向けた研究活動、エコプロの毎年出展、企業と学生の連携を訴求

●多国の留学生と森ビルの環境活動を視察→



2. オウンドメディア「Eblo Report」の協働企画 2010~  
<https://www.eblo.co.jp/csr/report/archive.html>



武蔵野大学の学外学修（全学部発展フィールドスタディーズ）の正式授業として毎年、学生を受け入れて、社員と共に広報メディアを企画。社長や社員への取材を通して学生は自身のキャリアを考える。過去71名の学生が参加し、その体験を就活に活かす活動

●Online授業（上） 当社のPR動画（下） →



4. ビジネスによる課題解決の支援(Webサイト制作 他)  
2010~ <https://www.ungcjn.org/>



2010年グローバルコンパクトに署名。人権・環境・労働・腐敗防止10原則を遵守し、SDGsを推進。これらの活動を通して本業である大学のWebサイト構築や各種イベントの企画運営、広告、販促へ活かすことを目指し、取り組む

●グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンWebサイト →

